

## 第 22 回コンプライアンス委員会議事次第

平成 25 年 9 月 25 日 (水)

理事長室

### 1. 開会

### 2. 議題

- (1) 平成 25 年度コンプライアンス推進計画の取組状況について
- (2) その他

### 3. 閉会

**「平成25年度コンプライアンス推進計画」の取組状況について**

□ 内は「平成25年度独立行政法人農業者年金基金コンプライアンス推進計画」

**○ 各室部におけるコンプライアンス推進の取組****1 各室部におけるコンプライアンス推進の取組み**

各室部業務におけるコンプライアンスに対する職員の意識向上を図るため、管理職は、職員との業務打ち合わせ等の際に、コンプライアンスの重要性についての啓発を図ることとする。

管理職は、業務打合せ等様々な場面において職員に対するコンプライアンスの啓発を図るための取組を行うとともに、更なる適正な業務執行の確保の観点から、マニュアルの整備等を行っている。

**○ コンプライアンス推進計画の項目に基づく研修の実施****2 コンプライアンス推進に関する全体研修会の実施**

コンプライアンスや個人情報保護に関する理解と認識を深めるため、外部講師等による研修会を開催する。

倫理及び個人情報保護に関する全体研修会については、年内の実施を予定している。

**3 新任者コンプライアンス研修の実施**

基金におけるコンプライアンス遵守事項等を集約したコンプライアンスハンドブックに基づく研修を、基金採用者に対して速やかに実施する。

新任採用職員を対象とした研修については、次のとおり実施した。

・4月1日の採用者（対象者17名） 4月4日・5日

**4 情報セキュリティ対策の充実**

基金におけるコンプライアンス確保において重要性が高い情報セキュリティ水準の向上を図る観点から、関係規程の見直し、研修を実施する。

規程の見直し及び研修については、年度内に実施する予定である。

## ○ 内部監査の充実

### 5 内部監査の実施

内部監査の実施に当たっては、業務運営におけるコンプライアンスの推進の視点を含め引き続き監査を実施する。

内部監査については、コンプライアンスの推進、24年度事務対処事案に関して措置された再発防止策の実施状況等に関する監査を1月以後実施する予定である。

## ○ 危機管理の徹底

### 6 危機管理の徹底

コンプライアンス事案が発生した場合には、役員の指示の下、速やかに事実関係を確認し、適切に対処するとともに、再発防止策を検討・実施する。

上半期において、コンプライアンス事案の発生はない。

## ○ 適切な情報提供等

### 7 コンプライアンスに関する情報の提供

コンプライアンスに対する理解を深めるため、コンプライアンスに関する事例、倫理規程等を役職員が閲覧可能なフォーラムに掲載するなど関連情報の提供を積極的に行う。

役職員に対して「各種研修資料」、「コンプライアンスハンドブック」、「出張時における役職員の倫理に係る留意事項について」などについて、フォーラムに掲載して関連情報の提供を行っている。

### 8 コンプライアンスに関する情報の公開

基金のコンプライアンスに関する情報公開を進めるため、コンプライアンスに係る推進計画、コンプライアンスの推進のために講じた措置についてホームページで公表する。

コンプライアンス推進計画及び取組状況については、委員会開催の都度速やかにホームページに掲載し、情報公開を行っている。